

学校法人 兵庫医科大学

広報

vol. **219**
2013年新年号

 兵庫医科大学  兵庫医療大学

兵庫医科大学 開学 40 周年

新年のご挨拶 開学40周年記念式典

野口英世記念医学賞受賞

兵庫県科学賞受賞

自衛防災訓練・入学試験速報

大学祭「醫聖祭」「海鼻祭」開催

篤志解剖体慰霊祭・中医薬孔子学院開設



平成25年 年頭の言葉

第2次中期事業計画(2013~2017)のスタート 西日本唯一の医療総合大学として 新たなステージで充実を目指す

理事長 | 新家 荘平

明けましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、昨年の「不惑」の40周年の大きな節目のあと、大学として病院として評価が急上昇中の追い風を受けて、「天命」を知る次の50周年に向けて新たな門出が出来るということは、誠に喜ばしく、先ずは全教職員や学生諸君、そして全ての関係者各位に対して心から厚く感謝の御礼を申し上げます。学校法人兵庫医科大学が、これまでの幾多の困難を乗り越えてこの誇らしい今日を迎えることが出来るようになったのは、正に皆様の熱い思いと一貫した努力の賜物にほかなりません。私達は志と力を合わせることによって、「なせばなる」という教訓を見事に証してきた訳です。

昨年、21世紀の医療の要となる「チーム医療」を医師と共に担う各種の医療専門職の人材育成を目指して設置された兵庫医療大学が、6年制薬学部も含めた全学の完成年度を迎え、また、申請中であつた大学院薬学研究科の開設も認可になったことから、ようやく念願の「1法人2大学4学部4大学院研究科」の体制が整い、今年の名実ともに西日本唯一の「医療総合大学法人」として、グレードアップした新たなステージで火蓋を切ることになりました。その新しい陣容を整えた本法人の目指す姿・方向性については、目下、本法人の経営企画室を中心に多くの教職員が参画し、平成25年度から5年間にわたる「第2次中期事業計画基本構想」の策定作業が進められていますが、その大綱が決定され次第、新しい目標に向かって全力疾走していくこととなります。

この事業計画の中、ハード面での第一歩は平成24年12月に竣工した「急性医療総合センター」

を予定通りに開院させることでありますが、これにより災害時対応を含めた当院の急性期医療体制は更に充実、地域への波及効果も大きいものと期待されます。そして、次には、永年の念願である西宮キャンパス全体の長期再建構想の嚆矢として新しい教育研究棟建設が始動することになります。また、ソフト面では、その新しい環境に相応しい大学・病院機能の充実・進化を図るべく、教育・研究・診療三位一体の水平思考的な改革・改善を継続してまいります。特に診療科体制の整理統合には積極的に取り組んでいかねばなりません。篠山キャンパスでは目下深刻な人材不足のために苦戦を強いられていますが、平成25年度からは西宮本院からの協力体制を更に強化し、全学をあげて経営の改善を図ってまいります。

なお、これらの構想の展開にはその裏付けとなる財政基盤の健全化が必須であることは言うまでもありませんが、これについては精度の高い工程表のもと苦い薬を糧とする垂直思考を駆使しながら更なる安定化を図ってまいりたいと思います。

すでに、皆さん方の多くが確信されているように、本学は最一新設校ではありません。本学独自の明るくて自由な学風のもと、40年間にわたって堅実な発展を遂げ、自信や矜持とともに重い伝統のようなものさえ備わってきましたが、新しいこの巳年、決して立ち止ることなく、たとえ干支に因んだ蛇行が時にあるとも、社会から信頼される医療総合大学への道をひたすら前へ前へと進んでいきたいと思っています。

最後になりましたが昨年逝去された小森慎二・松本譽之・土肥信之の3教授には、生前の本法人へのご貢献に対して、全学挙げて感謝の念を捧げつつ、ご冥福をお祈りいたします。



平成25年 年頭の言葉

新教育研究棟の建築に向けて

副理事長 | 波田 壽一

皆様、明けましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって幸多い、良い年になることを祈念致しております。

昨年は本学の開学40周年記念事業が行われ、兵庫医科大学を学外に向けて大きくアピール出来た年になったのではないかと思います。今年はこの40周年記念事業の一つであります「急性医療総合センター」が竣工し、4月から稼働する予定になっています。

もう一つの記念事業として、新しい「教育研究棟」の建築がありますが、これについては平成22年7月から「西宮キャンパスグランドデザイン策定小委員会」を設けて西宮キャンパス全体の在り方を検討し、その結論を平成23年9月の理事会・評議員会でご承認していただき、平成24年の新年の挨拶の中でその概略を紹介させていただきました。その後、この「策定小委員会」を「西宮キャンパスグランドデザイン推進委員会」(以下推進委員会)に発展的に引き継ぎ、「新教育研究棟」の具体化に向けての作業を行っておりますので、今回はその進捗状況をご報告いたします。

平成23年12月から「推進委員会」で議論を始め、まず基本設計をどこの会社をお願いするかを検討致しました。公募で7社から応札があり、最終的には平成24年4月に日本設計に基本設計を

お願いすることに決定致しました。その後「推進委員会」の下に「新教育研究棟に係る建築準備小委員会(仮称)(委員長中西学長)」(以下建築準備小委員会)を設け更にその下に「教育施設検討ワーキンググループ(WG)(グループ長 鈴木副学長)」と「研究施設検討WG(グループ長 寺田副学長)」を設けて、前者では講義・教育関連、実習室関連、解剖室関連、図書館、学生アメニティー関連施設等の詳細について検討していただく5つのWGを、また後者では共同利用研究施設、先端医学研究所、動物実験施設、教員居室・研究室・大学院生居室等について詳細を検討していただく4つのWGを設置しています。新教育研究棟は延べ床面積が31,500㎡で建築されますが、各予定施設のおおよその面積配分を、中西学長と私が中心になり日本設計にも加わっていただいて、関係される先生方からヒアリングを行い、決定させていただき、その案を経営企画協議会、推進委員会、建築準備小委員会の3つの合同委員会です承していただきましたので、現在教授会にその案をお諮りしている段階です。今後は常務会、理事会・評議員会で承認していただいた後に、各WGで詳細を検討していただくことになっています。

引き続き新教育研究棟の建築にご協力、ご支援の程、宜しく願い致します。

兵庫医科大学 開学40周年 記念式典



本学は昭和47年に開学し、平成24年に開学40周年を迎えることができました。これを記念し、創立記念日である11月22日にリーガロイヤルホテル(大阪)において開学40周年記念式典を開催し、行政、各種団体、自治会をはじめ、本学関係大学、本学関連病院、本学取引企業、後援会・同窓会緑樹会の皆様や名誉教授、教職員等を含め、約400名にご列席賜り本学の40周年を祝いました。

記念式典

記念式典 3階ロイヤルホール

- 開会
 - 校歌
 - 来賓・役員紹介
 - 式辞
 - 来賓祝辞
 - 来賓紹介(国外)
 - 祝電披露
 - 閉式
- | | |
|---------------|---------|
| 学校法人兵庫医科大学理事長 | 新家 荘平 |
| 文部科学大臣 | 田中 眞紀子様 |
| 兵庫県知事 | 井戸 敏三様 |
| 西宮市長 | 河野 昌弘様 |
| 日本私立医科大学協会会長 | 小川 秀興様 |

式辞



学校法人兵庫医科大学 理事長
新家 荘平

祝賀会

祝賀会 3階光琳の間

- | | | |
|-----------|---------------|-----------------|
| 開会 | 兵庫医科大学長 | 中西 憲司 |
| 開会挨拶 | 日本私立医科大学協会副会長 | 山下 敏夫様 |
| 挨拶 | リエカ大学長 | ペーロ・ルチン様 |
| 国外招待者代表挨拶 | | |
| 鏡開き | 学校法人大阪医科大学理事長 | 植木 實様 |
| 乾杯 | 五つの赤い風船 | |
| アトラクション | クレセントハーモニー | (関西学院グリーンクラブOB) |
| 閉会挨拶 | 兵庫医科大学病院長 | 太城 力良 |
| 閉会 | | |

開会挨拶



兵庫医科大学 学長
中西 憲司

挨拶



日本私立医科大学協会副会長
学校法人関西医科大学
理事長・学長
山下 敏夫様

リエカ大学 学長
ペーロ・ルチン様

講演会

講演会 3階ロイヤルホール

- | | | |
|------|-----------------|--------|
| 講師紹介 | 兵庫医科大学副学長 | 山本 徹也 |
| 講演 | 元大阪大学総長・文化勲章受章者 | 岸本 忠三様 |
| | お茶の水女子大学名誉教授 | 藤原 正彦様 |

記念講演 I

『兵庫医科大学40周年記念によせて：“免疫学研究を通して人をつなぐ”』



元大阪大学総長・文化勲章受章者
岸本 忠三様

記念講演 II

『日本のこれから』



お茶の水女子大学名誉教授
藤原 正彦様

校歌



本学第2回卒業生
山村 誠様

来賓祝辞



文部科学省高等教育局
私学部私学助成課 課長
森田 正信様
(文部科学大臣代理)



兵庫県健康福祉部長
太田 稔明様
(兵庫県知事代理)



西宮市長
河野 昌弘様



日本私立医科大学協会会長
学校法人順天堂理事長
小川 秀興様

兵庫医科大学 開学40周年記念祝賀会



兵庫医科大学 開学40周年記念祝賀会



鏡開き

法被を着て、4樽の鏡開きが行われ、兵庫医大の焼き印の入ったマスでお祝いのお酒が振舞われました。

乾杯



学校法人大阪医科大学理事長 植木 實様

海外招待校との会談
及び調印式



Welcome to Hyogo College of Medicine

11月21日



ご挨拶を終えた後、病院で麻酔シミュレーターやPETセンター、血液検査室などを見学されました。

大学の共同研究施設では、熱心に質問をしながら施設や設備を見学されました。



5つの赤い風船

ギターの優しい音色に乗せて、美しいハーモニーの歌声が響きました。舞台をじっと見つめ、曲に合わせて一緒に歌を口ずさむ姿が会場のあちこちで見られました。



クレセントハーモニー

関西学院大学の男声合唱団クレセントハーモニーによる合唱では、会場全体が力強く調和のとれた歌声に包まれ、その豊かな表現に歌の世界に引き込まれました。

閉会挨拶



兵庫医科大学病院 病院長 太城 力良



40年の歩みをまとめた『兵庫医科大学開学40周年記念DVD～過去と未来の架け橋～』が上映されました。

学長フォーラム 3-3講義室

【第1部】 司会進行 鈴木 副学長
開会の辞 兵庫医科大学
講演 兵庫医科大学
リエカ大学
汕頭大学医学院

副学長 鈴木 敬一郎
学長 中西 憲司
学長 ペーロ・ルチン
院長 ジアン・グ
医学部長 ディヴィッド・ブレナー
副学部長 ハビエル・エスコバル

【第2部】 司会進行 三輪国際交流センター長
パネルディスカッション
閉会の辞 兵庫医科大学

国際交流センター長 三輪 洋人



11月22日

記念式典に先がけてリーガロイヤルホテル(大阪)にて、今後の兵庫医科大学との交流計画について、各大学とミーティングが行われました。ミーティングは和やかな雰囲気の中で行われ、それぞれの交流計画について、カリキュラムや交換留学の時期などについて話し合いが行われました。



カリフォルニア大学サンディエゴ校



ニュージャージー州立医科大学
ロバートウッドジョンソンメディカルスクール



リエカ大学



汕頭大学医学院

祝賀会終了後は、新家理事長、波田副理事長、中西学長、太城病院長が、ご列席いただいた皆様にお1人ずつご挨拶をしながらお見送りしました。



式典にご列席いただいた方には、兵庫医科大学40年史の他、兵庫医科大学のロゴと航空写真の入ったゴルフバッグなどの御礼の品をお渡ししました。